

2017年 12月 11日

## 黒海地方の伝統「口笛言語」がユネスコ無形文化遺産へ登録



12月4日（月）から12月9日（土）韓国の済州島で開かれた国連教育科学文化機関（ユネスコ）の第12回無形文化遺産委員会でトルコの黒海地方で使用されている「鳥言葉」（Kuş Dili）として知られる「口笛言語」（Islık Dili）が無形文化遺産として登録されました。

何千年もの間使用されている「口笛言語」は、東黒海地方の深い渓谷の間にこだまして地域の人々が互いに意思の疎通を図れるようにしており、人々の間では「鳥言葉」としても知られています。

トルコ共和国大使館・文化広報参事官室広報代理店  
株式会社フォーカス